

# 「松川ダム堆砂対策検討委員会」

## 規 約

### (名 称)

第1条 本会は、「松川ダム堆砂対策検討委員会」（以下「委員会」という。）と称する。

### (目的及び設置)

第2条 委員会は、松川ダムのバイパス放流が施設や環境に与える影響の予測・評価、及び治水機能向上計画案の具体化について、学識経験者等の意見・助言を得ることを目的として、松川ダム管理事務所長が設置する。

### (組 織)

第3条 委員会の委員は別表－1のとおりとする。

2 委員の任期は、第2条の目的が達成されるまでの間とする。

3 委員会には委員長を置き、委員が互選する。

4 委員長は、必要に応じて委員会に委員以外の者を招請することができる。

### (会議等)

第4条 会議は、委員長が招集し議事を進行する。

2 委員会は委員長の承認を得た上で、必要に応じて委員以外の専門知識を有する者から意見を聞くことができる。

3 会議に提出された資料及び議事要旨は、会議終了後、松川ダム管理事務所（以下「管理事務所」という。）のホームページで公表する。

ただし、特定の野生動植物の情報など公表が不適切な事項は、委員長の確認を得た上で非公表とする。

### (部会)

第5条 委員会に、治水機能向上計画案の具体化について審議する部会として「松川ダム治水機能向上検討ワーキンググループ」（以下「WG」という。）を設置する。

2 WGは、委員で構成し別表－2のとおりとする。

3 WGにはWG長を置き、WGに属する委員が互選する。

4 前条の規定はWGに準用し、「委員長」とあるのは「WG長」と、「委員会」とあるのは「WG」と読み替えるものとする。

(事務局)

第6条 委員会の事務局は、管理事務所に置く。

(雑 則)

第7条 本規約に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮ってこれを定める。

附則

(施行期日)

この規約は、平成29年6月29日から施行する。

別表－1 委員名簿

氏名	所属等	備考
沖野 外輝夫	信州大学 名誉教授	
小澤 秀明	長野県環境保全研究所 水・土壌環境部長	
萱場 祐一	土木研究所水環境研究グループ 河川生態チーム 上席研究員	
櫻井 寿之	土木研究所水工研究グループ 水理チーム 主任研究員	
鈴木 徳行	名城大学 名誉教授	
角 哲也	京都大学防災研究所水資源環境研究センター 教授	委員長
諏訪 義雄	国土技術政策総合研究所河川研究部 河川研究室長	
豊田 政史	信州大学工学部 准教授	
溝口 敦子	名城大学理工学部 教授	

敬称略、並びは 50 音順

別表－2 WG名簿

氏名	所属等	備考
櫻井 寿之	土木研究所水工研究グループ 水理チーム 主任研究員	
鈴木 徳行	名城大学 名誉教授	
角 哲也	京都大学防災研究所水資源環境研究センター 教授	WG長
豊田 政史	信州大学工学部 准教授	

敬称略、並びは 50 音順